

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第56回理事会

平成13年11月

朝鮮日報トップ記事

10月16日

米、民主院内総務に炭疽菌手紙
独、総理室でも白色粉末発見

「安正男氏の資金出所の調査を」
「江南の不動産不正蓄財なしには不可能」

日本の過去事謝罪に進展内容なし
教科書歪曲・サンマ紛争も実務ラインに引き継ぎ
韓日首脳会談

15日に韓国を初訪問した小泉純一郎日本総理は、過去の歴史に対する謝罪発言に『進展した内容』を盛り込まず、歴史歪曲教科書と我が国の漁船の、南千島サンマ操業問題などについても実務者に解決を委ねた。

小泉総理はこの日の午前にソウル西大門の独立公園を訪れ、「日本の植民地支配によって韓国国民に多大な損害と苦痛を与えたことに心から反省し、謝罪の心を持って（歴史館を）参観したと語った。しかし彼は、「韓日関係を見てみれば、このような過去の歴史を勘案してお互いに反省しあいながら、このような苦難の歴史を二度と繰り返さないように協力しあっていかなければならないということを痛感した」と語って論乱を巻き起こした。

彼の発言が知れ渡った後、我が国の政府は小泉総理が言及した『お互いに反省』に関して釈明を要求し、日本側は『お互いに協力していこうという意味』と答えたと外交部側は伝えた。外交部がその後で『日本側の記録』という但し書きをつけて公開した小泉発言録には『お互いに反省』ではなく『お互いに協力』と言ったことになっている。

小泉総理は続いて訪れた青瓦台で持たれた金大中大統領との単独、および拡大首脳会談で、過去事に対する正しい記述のために両国の歴史学者と専門家で構成された『歴史共同研究機構』を設置しようと提起し、金大統領はこれに合意した。（総合面）

／金民培記者　／許容範記者

・・・記事②

誠意のない『手ぶら』訪韓

『得よりも損』小泉在留7時間

(まず) 過去事問題に対する小泉総理の姿勢は期待以下であった。『韓国国民に多大な損害と苦痛を与えたことに心からの謝罪と反省』という彼の発言は、過去の日本指導者による型どおりの言葉を繰り返したにすぎず、ある意味ではそれよりも後ずさりしたものであった。特に彼が西大門の独立公園で語った過去事発言は単語一つ一つが歴史的であり公式的なものであるはずなのに、即席演説ということで言葉が縫れたのかといえれば後で『言い間違い』と釈明することまで繰り返された。

政府は『過去事に関する正しい記述』を前提とした両国間の『歴史共同研究機構』設置が成果であると主張しているが、そのような類の共同研究はすでに過去にも言及されているものである。日本側は我が国の政府が歴史教科書歪曲を抗議するや、それに対する代案として歴史教科書の共同著述を提示したりもした。

靖国神社の参拝について、小泉総理は予想通り『あの戦争で犠牲となった日本人に対する哀悼のしるし』と主張した。これは去る8月13日に小泉総理が靖国神社参拝をしたときの発言と大同小異なもので、再発防止問題には言及しなかった。しかし、『全世界の誰でもが参拝可能な方案』に言及、国立墓地建立のような代案を提示したことは肯定的な変化であると受け入れられている。(過去事問題に関する部分のみ抜粋) / 許容範記者

(写真説明)

◇西大門刑務所にて

小泉総理が15日ソウル西大門刑務所歴史館を見学し、追慕碑に参拝した後、所感を述べている。写真左側は小泉総理の歴史館訪問を案内した李ジョンギョ西大門区庁長

・・・記事②

무성의한 '빈 보파리' 訪韓

—記事②—

「得보다 失」 고이즈미 체류 7시간

고이즈미 준이치로(小泉純一郎) 일본 총리가 15일 방한, 김대중(金大中) 대통령과 첫 정상회담을 가졌으나 양국간의 깊은 불신을 바꾸기에는 크게 모자라는 수준이었다. 정부는 이번 고이즈미 총리의 방한과 정상회담을, 지난 4월 역사교과서 왜곡문제로 비롯되어 악화일로로 접어온 양국관계를 정상화시키는 계기로 삼으려 했으나 현안 불에 대한 만족할만한 진전된 해법이 나오지 않았다.

우선 과거사 문제에 대한 고이즈미 총리의 모습을 기대하곤 했다. '한국인들에게 최대한 손해와 고통을 준 데 대한 사과와 반성'이라는

한다는 점을 감안, 교외의교과서관 합의체를 만들어 놓으려 했으나 이미 라·일간에 제3국에게 협상이 굳어지고 내년도 입조진에 대한 협상마저 끝난 상황에서 이번 대안을 마련할 수 있는지 의문이다.

이날 정상회담에서 내년 월드컵 대회를 앞두고 양국이 테러문제에 공동대응키로 하거나 한국인에 대한 일본 입국비자 면제를 적극 추진키로 합의한 것 등은 성과물로 꼽힐 수 있다. 그러나 최악의 갈등국면에 빠진 양국간의 관계가 이같은 몇가지 현실적 이익들을 주고 받는 것으로 해소될 수 있을 것 같지는 않다.

「과거반성」 판에 박은 말 되풀이 공치분쟁 해법 열렁뚱땅 넘어가 설익은 관계회복 시도 실망감만

그의 발언은 과거 일본 지도자들의 판에 박힌 말을 되풀이하는 수준에 불과했으며, 어느 면에서는 그보다 후회하는 것이었다. 특히 그가 서대문 독립공원을 한 과거사 발언은 단어 하나하나가 역사적이고 공식적인 것인데도 즉석 연설로 함으로써 말이 뒤엉키는가 하면 나중에 '말실수'라며 해명하는 일까지 벌어졌다.

정부는 '과거사에 대한 올바른 기술'을 전제로 한 양국간 '역사공동연구기구' 설치에 성과라고 주장하고 있으나, 그것은 종류의 역사공동연구는 이미 과거에도 언급되었던 것들이다. 일본측은 우리 정부가 역사교과서 왜곡을 항의하자 그에 대한 대안으로 역사교과서 공동저술을 제시하기도 했었다.

아스루니 신사참배에 대해 고이즈미 총리는 예상대로 '그 전쟁에서 희생된 일본인들에 대한 예도의 표시'라고 주장했다. 이는 지난 8

13일 고이즈미 총리가 아스루니 신사 참배 때 한 발언과 대동소이한 것으로, 처벌방지 문제는 언급되지 않았다. 다만 '전세제의 누구라도 장래가 가능한 방안'을 언급, 국립묘지 건립과 같은 대안을 제시한 것은 긍정적 변화로 받아들여지고 있다.

남구월에도 공치조일 문제의 해법도 명확하지 않았다. 양국은 어차피 올리는 사실상 끝난 공치조일이 재개되려면 내년 8월이 되어야

일부 전문가들은 이같은 설익은 관계회복 시도가 국민들에게 실망감을 안겨줌으로써 양국관계의 진정한 회복을 오히려 더욱 어렵게 할 수 있다고 말한다. 이같은 결과는 정부가 당초 일본에 대해 지나치게 강경한 선별조건을 내세웠다가 조건이 이행된 것이 하나도 없는 가운데 정상회담을 받아들인 과정에서부터 잉태됐다는 지적들이다.

/서울경제기자 hnc@chosun.com



◇서대문 형무소에서 고이즈미 일본 총리가 15일 서울 서대문형무소 역사관을 둘러보고 후보비에 관해한 뒤 소감을 밝히고 있다. 사진 오른쪽은 고이즈미 총리의 역사관 방문을 안내한 이종규 서대문 구청장. /서울경제기자 gibong@chosun.com

記事① → 日 過去史사과 진전내용 없어

교과서 왜곡·공치분쟁도 實務線넘겨

韓·日 정상회담

15일 한국을 처음 방문한 고이즈미 준이치로(小泉純一郎) 일본 총리는 과거 역사에 대한 사과 발언에 '진전된 내용'을 담지 않았으며, 역사왜곡 교과서와 우리 어선의 남구월 열도 점거조일 문제 등에 대해서도 실무선으로 해결을 넘겼다.

▶관련기사 3·4·30·31면

고이즈미 총리는 이날 오전 서울 서대문 독립공원을 방문, "일본의 식민지 지배로 인해 한국 국민에게 다대한 손해와 고통을 준 것에 대해 마음으로부터 반성하고 사죄의 마음을 갖고 (역사관)을 참관했다"고 밝혔다. 그는 그러나 "한·일관계를 보면, 이러한 과거의 역사를 감안하고 서로 반성해나가면서 이러한 교난의 역사를 두 번 다시 반복하지 않도록 서로 협력해 나가자"고 말했다.

한다는 것을 통감하였다"고 말해, 논란을 빚었다.

그의 발언이 알려진 후 우리 정부는 고이즈미 총리가 언급한 '서로의 반성'에 관해 해명을 요구했고 일본측은 '서로 협력해 나가자는 의미'라고 해명해왔다고, 외교부측은 밝혔다. 외교부가 이후 '일본측 기록'이란 단서를 붙여 공개한 고이즈미 발언록에는 '서로 반성'이 아니라 '서로 협력'이라고 말한 것으로 돼 있다.

고이즈미 총리는 이어 청와대에서 가진 김대중(金大中) 대통령과의 단독 및 확대정상회담에서 과거사에 대한 올바른 기술을 위해 양국의 역사학자와 전문가로 구성된 '역사공동연구기구'를 설치하자고 제의했고, 김 대통령이 이에 합의했다. /서울경제기자 baibal@chosun.com

運命の十年

柳条湖から真珠湾へ

▶11

小泉首相はついている、と言った人がいる。組閣事情もそうだが、「公約」の構想改革に曙光が見えないままかえって不況が深刻化し、八月十五日の靖国参拝も「慚愧の念にたえない」思いで日程延期せざるを得なくなった。

そこへ降って湧いた同時多発テロで世界中が震動し、米軍の報復攻撃が始まったその十月八日、首相は中国を訪問した。日帰りの予定ではあったが、日帰は一都カッとされ、江沢民主席、朱鎔基首相との会談、北京郊外盧溝橋にある中国人民抗日戦争記念館の訪問だけにしぼられた。

双方とも上の空であつてもふしぎではないタイミングだった。が、「侵略の犠牲者にお詫び」「来年の靖国参拝に懸念」「関

盧溝橋事件

①

係修復に道筋」といった各紙の見出しを見ても、中国にすっかりダメ押しされた印象をぬぐえない。

この日中首脳会談をめぐる内情は、踏破さずまで決め手に

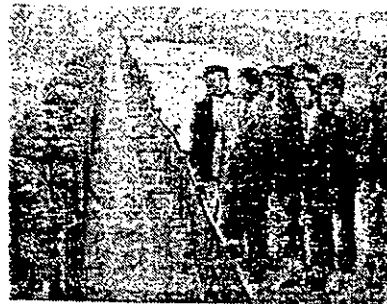
「日中」象徴の戦争記念館

乏しいが、九月付の「北京青年報」が、小泉首相の訪中受け入れにあたり、中国側は盧溝橋記念館への訪問の来年以降の靖国神社参拝問題③過去の歴史問題に対する「反省とお詫び」の表明を条件とし、日本側が受け入れて、との報道が実情かと思われる。

日大教授 秦郁彦

が賠償放棄を声明したと知って、ほととすると同時に「タタ」と高いものはない」という格差を想起したものである。

事実はどうやら心配した方向へ動いているようだ。賠償の代わりにはODA援助を日本が自発的にさしあげるといふ「密約」が生まれ、三兆円とも六兆円とも計算される対中ODAは、今後「細く長く」つづきそうなき配である。



8日、盧溝橋を訪れた小泉首相（共同）

なつた盧溝橋事件にとどまらず、日中戦争全体を包摂した歴史教育施設プロパガンダの殿堂に昇格したのである。

村山首相にひきつづき小泉首相が足を運んだことで、その位置づけはほぼ定まったと書つてよい。今後も歴代首相は花環持参で頭を垂れ、「反省とお詫び」をくり返すことになるのではあるまいか。

前回、ここを訪れたときは、他の博物館と同様、日中戦争の

中国人軍民の死傷者二六八万人（うち死亡九三三万）という数字が壁面に大きくかけられていた。東京裁判（一九四六）年に中国検察官が提出した数字は死傷三二〇万人（軍人だけ）だったから、七倍にあくらの展示物しかない。DKサイズんだわけだが、一九九五年にモスクワで江沢民主席が三五〇万人以上と発表している、これは近くに彫刻展示を並べた公園の数字が公式統計になった。しかし、積み上げ計算から出

「運命の十年」は、満州事変が起きた昭和六年から太平洋戦争に突入した昭和十六年までの間に起きた出来事をテーマにした歴史エッセーのシリーズです。原則として毎週火曜日と水曜日に掲載します。

ベールを被りたかった願い・・・やっと叶いました 大邱地域の慰安婦ハルモニ6名『シルバーの思い出づくり』行事に参加

幼い日々日本軍に強制連行され慰安婦として青春と人生を奪われた李容洙(73)さんなど、大邱地域の慰安婦ハルモニ6名が30日に初めてウェディングドレスを着た。

この日の行事は『シルバーウェディングドレス思い出づくり』という名で、大邱市達西区の『グリーンウェディング・ブッフエ』で開かれた。新郎がおらず一人姿で写真を撮影したとはいえ、ハルモニたちは少女のように慎ましかった。

李ハルモニは「生きている間にベールなんて被ることなく死ぬと思っていた」と語り、「生きてこのような衣装を着ることができて、まるで夢のようだ」と目頭を押さえた。

／文・写真=崔泳琪記者 (朝鮮日報01年10月31日『人々』欄)



◇30日 웨딩드레스를 입고 사진을 촬영하고 있는 대구 지역 위안부 할머니들.

“면사포 쓰고 싶은 소원... 이제 이뤄졌어요”

대구지역 위안부 할머니 6명
‘실버추억만들기’ 행사 참가

어린 나이에 일본군에게 강제로 끌려가 위안부로 청춘과 인생을 빼앗긴 이용수(李容洙·73)씨 등 대구 지역 위안부 할머니 6명이 30일 처음으로 웨딩드레스를 입었다.

이날 행사는 ‘실버 웨딩드레스 추

억만들기’라는 이름으로 대구시 달서구 상인1동 ‘그린웨딩뷔페’에서 이뤄졌다. 비록 신랑은 없이 단장하고 사진을 찍었지만 할머니들은 소녀처럼 수줍어했다.

이 할머니는 “생전에 면사포라고는 못 쓰고 죽을 줄 알았다”며 “살아서 이런 옷을 입어보다니 정말 꿈만 같다”고 눈시울을 붉혔다.

／글·사진=崔泳琪기자 cyk@chosun.com

2001. 11. 3. 産経

扶桑社教科書で
「授業セミナー」

三重・津田学園中
扶桑社版「新しい歴史教科書」を来春から採用する私立・津田学園中学

(三重県桑名市)は二日、自由主義史観研究会と共同で同教科書を使用して「秋の授業づくりセミナー」を開催した。

セミナーでは自由主義史観研究会の藤岡信勝代表(東大教授)が「日本の文化がどんなに優れたものなのか、春から学ぶきっかけにしてほしい」とあいさつ。

「新しい歴史教科書をつくる会」会長の田中英道・東北大学大学院教授が「世界の中の日本文化」と題して基調講演し、「日本の英知は世界でも群を抜いている。それを学ぶことは自分の誇りになる」と歴史学習の重要性を強調した。

続いて「新しい歴史教科書」を参照した授業が行われ、一年―三年までの生徒六十四人が、毎年八月に開催される「石取祭」の歴史や風俗を通して伝統行事の意味や大切さを考えた。

2001.11.7 朝日

私の視点

アリゾナ州立大学名誉教授
戦時強制労働訴訟原告 レスター・デニー



私たちは元日本軍捕虜米兵の戦時強制労働訴訟に関し、日本のメディアが法廷や議会、街頭の演説を日本人々に伝えてくれていることに、私は心から敬意を表明したい。特に前民主党代議士・藤田幸久氏が9月28日付本欄で、日本企業には道義的責任があるとして「過去をさっばり清算し、世界の信頼を得る」ことの重要性を訴えた論考に、私は深い感銘を受けた。

Opinion ◎ news project

私はフィリピンのパターで捕虜となり、日本に送られ、三井・三池炭鉱で働かされた。それは奴隷労働と言つて外に言い表しようのない過酷なものだった。その後の私の人生は、理解し、許すことを探し求める人生だったが、私がたどりついた思想は、「許し」と

して一つの小学校を訪問したが、その間、多くの日本の若者と友人になり、パター死の行進や日本での強制労働の体験を共有することができた。千人以上の学生が「日本によつて、私たちは戦時中あなたに起こったことを心からおわびします」と書いてくれた時、

のではないと伝えた。食事が休みもろくに与えず、炭坑で毎日長時間働かし、社員が暴力をふるうことを許し、私から人間としての名誉も奪った会社には道義的責任があるが、自分たちが戦時中あなたに起こしたことを心からおわびします」と書いてくれた時、

が、彼らの弁護士と日本政府は「サンフランシスコ平和条約で解決済み」と主張する。米國務省も日本側に同調した。しかし、米議会の多くの議員は元捕虜の訴えを支持しており、私たちの訴訟を認める法律を成立させようとしている。またカリフォルニア州の

金を設立することを提案した。もし日本政府と企業がこの重要な提案を真実に受け止めるなら、許しと責任、がついに手を携える日が来るかもしれない。私は、多くの米兵捕虜を奴隷にした日本企業が見せかけの「無実」に終止符を打ち、真の責任に向かい合うことを望む。長い間の否定から、今こそ目を覚ましてほしい。(原文英語)

◆米兵捕虜 強制労働は企業が責任を

責任はお互いが必要としているというものであった。どちらが欠けていても無意味なのだ。

私は、60年前に奴隷として扱われた国で心から歓迎されていることを知り、言葉にならないほどの感激で胸がいっぱいになった。

私は、これらの若者に、私が求めているのは私を奴隷のように扱った会社が責任を取ることで、決して日本人や日本の国を責めている

裁判所は最近、「サンフランシスコ平和条約の解釈は國務省ではなく裁判所が行う」という裁定を下し、平和条約の解釈に関して、裁判所が審理すべき問題点があると表明した。

この6月に、朝日新聞は戦時強制労働被害者のために日本政府と企業が補償基

近、日本の若者たちに戦争体験を語ってほしいという日本の大学関係者からの招待を受けました。私は日本の大学と二つの高校を

私は、三井に対して2年前に未払い賃金の支払いなどを求める訴訟を起こした

私は、三井に対して2年前に未払い賃金の支払いなどを求める訴訟を起こした

私は、三井に対して2年前に未払い賃金の支払いなどを求める訴訟を起こした

私は、三井に対して2年前に未払い賃金の支払いなどを求める訴訟を起こした

投稿規定 1300字程度。住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒104-8001 朝日新聞社企画報道室「私の視点」係へ。電子メール system@ed.asahi.com へ。投稿、採否の問い合わせはご遠慮下さい。本社電子メディアにも収録します。原稿は返却しません。

2001. 11. 7日

歴史教科書 国際シンポジウム

「負の遺産」対話 長い道

今年、国内外で大きな問題となった歴史教科書。そのあり方を考える国際シンポジウム「ヨーロッパ・アジア・アメリカの教科書・歴史・戦争体験」が13、14両日、東京都千代田区で開かれた。このシンポジウムは、各国の教科書関係者や、歴史・戦争体験に関心する人々が参加し、歴史教科書のあり方について話し合う機会となった。

ポランド・多様な史観を重視



教科書などについて話し合う学者ら一東京都千代田区で

ポランドを模範とし、多様な史観を重視する。ポランドは、第二次世界大戦中にユダヤ人を迫害した歴史がある。しかし、ポランドは、ユダヤ人を迫害した歴史を、ユダヤ人の歴史と見做す。この姿勢は、歴史教科書のあり方について、重要な教訓となっている。

「ドイツ人は戦後、ホロコーストを反省し、ユダヤ人を迫害した歴史を、ユダヤ人の歴史と見做す。この姿勢は、歴史教科書のあり方について、重要な教訓となっている。」

日韓「国際的な和解委を」

日韓の歴史問題をめぐり、国際的な和解委員会を設置する。この委員会は、日韓両国の歴史問題を、国際的な視点から検討し、和解を促進する役割を果たす。この委員会の設置は、日韓関係の改善に重要な役割を果たす。

早大教授が発言 相次ぐ反論 「事実誤認」

歴史教科書に韓国・中国が反論した。日本の歴史教科書は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

早大教授が発言 相次ぐ反論 「事実誤認」

早稲田大学の教授が発言した。この発言は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

「教科書問題」は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。この姿勢は、韓国・中国の歴史を、日本の歴史の一部として扱っている。

2001. 11. 15. 朝日

「歴史を正す」が、歴史を正す
の野望、党の女性議員が
14日、元従軍慰安婦に対する
政府の謝罪と賠償、名誉
回復措置などを含む法案
を共同提出した。

2001.11.16. J.T

Japan must resolve blame for war from within, German author says

Japan remains internally divided over its military past and, unlike Germany, is still struggling with the world's mistrust of its sincerity, a German author on the military pasts of his country and Japan said Thursday.

"As far as textbooks and coming to terms with a history of (war) memories, the main problem is an internal Japanese problem," Ian Buruma, author of "The Wages of Guilt: Memories of War in Germany and Japan," said during a speech at the Foreign Correspondents' Club of Japan.

According to Buruma, people can be misled by viewing "problems of reconciliation" as those that exist narrowly between Japanese and non-Japanese people.

Buruma said that in discussions about wartime issues here, the focal point continues

to be the issue of lack of trust. He compared this with how Germany was able to convince its neighbors in the West of its sincere remorse over its wartime past.

Germany succeeded, he said, because it managed to return to its cultural traditions and reintegrate into the "humanistic, democratic, Western mainstream," whereas Japan, which previously had not been part of this, had to be re-educated by the West.

Mistrust of Japan's intentions also led to the adoption of its U.S.-authored, war-renouncing Constitution, for which no national consensus had been secured at the time, Buruma said.

Buruma said he welcomes the "policy of apologies" as "politically desirable," but also expressed skepticism over this approach, saying apolo-

gies could "come too easily and cheaply" and will never fully satisfy victims because injuries the inflicted are deeply rooted in their psyche.

Another author, Mark Selden, coeditor of "Censoring History: Citizenship and Memory in Japan, Germany, and the United States," agrees with Buruma's assessment.

"While many Japanese have fundamentally come to terms with Japan's record in World War II ... Japan remains deeply divided around these issues to this day," said Selden.

Meanwhile, Yoshio Kisa, the Japanese author of a book about the role of Japan's and Germany's war responsibility, stressed that patterning Japan's case on the Germany model is inappropriate because the two are not comparable.

2001.11.16. 読売

韓国人の請求 最高裁も棄却

軍人恩給訴訟

第二次大戦中、旧日本軍の軍人として戦地で右腕を失った韓国人の金成壽さん(76)（韓国・釜山市）が、総務省人事・恩給局長を相手取り、恩給の請求を棄却した処分を取り消し、国に損害賠償を求めた一審の訴訟の上告審判決が十六日、最高裁第二小法廷であった。恩給法で日本国籍があるこ

とを支給条件とされていることが違憲かどうかが争われたが、北川弘治裁判長は「日本国籍のある旧軍人と国籍を失った旧軍人の区別は、外交交渉による解決が予定されており、合理的な根拠があった」と述べ、訴えを退けた二審判決を支持、金さんの上告を棄却し

た。原告敗訴が確定した。国籍を失った旧軍人の戦傷者に対する補償などがないことも「高度に政治的な考慮を必要とする立法政策上の問題。裁量を逸脱したとは言えない」と判断した。

2001.11.19. 産経



日本も史実の誤り指摘を

教科書共同研究

ドイツ、フランス、ポーランドの三国間で歴史教科書の共同研究を行っている研究者たちが来日し、東京都内で開かれた記者会見で、欧州の成功例を短絡的に日韓のケースに結びつけることの危険性を指摘した。

三国間の中でも、とりわけドイツとポーランド間では、両国の歴史学者による共同研究が進み、ドイツの多くの州の歴史教科書に反映されていることはよく知られている。このケースを日本も見習い、中国や韓国など近隣諸国と共通の歴史認識をもったうえで、それを教科書に反映させるべきだという主張が一部にある。

しかし、会見した独ゲオルグ・エック

かわらず、中国の教科書では同じレベルの残虐行為として描かれている。こうした歴史認識の違いは日中韓の共同研究によって、容易に歩み寄れるものではない。

韓国の国定教科書は「女性までも挺身隊という名目で引き立てられ、日本の慰安婦として犠牲になったりした」と書いているが、これは男子が出征した後の銃後の守りについた女子挺身

身隊と慰安婦を混同した記述である。日本軍が南京で三十万人の捕虜や市民を虐殺したとする中国の教科書記述も、明らかな間違いである。

小泉純一郎首相は先月、金大中韓国大統領との首脳会談で、日韓の共同歴史研究を約束した。歴史認識の共有は無理にしても、こうした明白な史実の誤りについては、日本側もはっきりと主張すべきだ。

「Aの歴史をBの歴史と取り替える必要はない」というのは必ずしも、民族のアイデンティティー喪失にはつながるものではないと、同氏は、対フランス、対ポーランドなど二国間

シンポジウムは、アジ

欧・米・アジア教科書シンポ

歴史教育通じた国際協調を

各国は教科書で自国の「真の歴史」とどう向き合ってきたかを問う国際シンポジウム「ヨーロッパ、アジア、アメリカの教科書・歴史・戦争体験」が、都内で開かれた。教科書の記述をめくり、アジアと欧米7カ国の研究者や教育者らが行ってきた国際的な共同研究などが報告され、歴史教育を通じた国際協調の豊かな可能性が示された半面、日本の「過去の清算」があらためて問われる機会となった。(三居 信)



教科書をめぐる国際研究を紹介するヘブケン氏(右から4人目)＝東京・内幸町の日本記者クラブで

で始まったドイツの歴史教科書の検討は視野を拡大し、今日では国際性を超えた人権やグローバル化、環境などの問題に広がったという。

同氏はまた「歴史教科書は敵対する国やグループを和解させ、新たな紛争を回避する、解毒作用、の役割が求められている」と指摘。歴史教科書がもつ高度な政治性や多岐にわたる過度な民族主義・自国中心主義を次世代に教えることこそ真意ではない、国際協調のためのより多様な模索を学ぶ手段とする意図が込められてお

と述べたのは、仏独教科書委員会フランス側議長ジャン・クロード・フランシス氏。隣席法英・早稲田大教授も「日本では政府もマスコミも国民も、歴史教科書問題が政治・外交の問題であることを見解していない。過去は未来の『鏡』。日本がどのような未来を目指すか、東アジアでどのような共通の未来を目指すか自問できないか、外交の基本方針が問われている」とした。

東京学芸大の坂井俊樹教授と韓国ソウル市立大の鄭在賢教授は、一九

り、こうした主張は今回のシンポジウムで、議論の基調となった。

「自国や世界についてのバランスの取れた歴史観は、二国間の関係改善に寄

敵対から和解への「解毒作用」 過去清算、日本に厳しい視線

九七年から日韓の研究者が両国で八回開いたシンポジウムなどを通じ、両国の教科書に対する認識を求めた歩みを報告。坂井教授は日韓共通の歴史教材を作る試みも始めたことを述べ、「戦前の歴史観をどうして克服できたか」という問い直し、この日韓協議から生まれている」と話した。

鄭教授も「歴史教育と教科書をめぐる対話は、過去の事実をめぐる論争ではない。ともに生きる未来のために相互の歴史的な基盤をいかに『正』と定めたか、日本国内に『日本の植民地支配にはいかに反省があった』とする認識がどの程度あったかを踏まえ、歴史認識や教科書問題で日本に置いた立場をいかに改善できるかを模索している。日本が提起している。日本では歴史問題になんか『たのしみ』と楽観視を覚悟した。

日本への厳しい視線は、米ジャーナリストのチャールズ・フレシス氏からも指摘された。同氏は、米国内で相次ぐ戦後補償を求めた対日訴訟や、米主権の報道などが「自分の書いた教科書が読まれている」という日本が驚きつつあることを説明。戦争の終結後、両国大規模の真実を追求し、日本の戦争犯罪に関する事実確認や和解のための委員会を設けることが、日本が主体的に取り組み入る必要があると述べた。

シンポジウムの終わりに「なぜこうして両国が日本の組織によって開かれたのか」と問いつけたのは韓国の鄭・東京経済大教授。「シンポジウムを通じて両国が互いに歩み寄ることを求めた。『歴史を学ぶ』と歴史が記述されたものに『歴史』と歴史家が述べたのに共感を示した。

2001.10.19. 産経

「日本女性の会」設立

家族の絆を確認 良き日本再生へ

家庭における女性の役割や子育てのあり方を見直し、母性の立場から世直しを考える女性団体「日本女性の会」(安西愛子会長)がこのほど結成された。少年非行や学級・家族崩壊などが深刻な社会問題と化しているなか、同会は、子供たちの人間形成を基本にすえ、それをはぐくむ家族のきずなを重視。日本再生のために、責任感ある日本人を育てることを目指すという。

(加藤達也)

先月三十日、東京・元赤坂の明治記念館で開かれた設立大会には約千人が集まった。

同会の荒木栄子事務局長によると、会の大方針は①日本の家庭を築く②子供たちの豊かな感性を育てる学校にする③国や社会に尽くす女性の力を集約する

「日本の家庭を築く」とは、歴史や習慣に根差した家庭教育を充実させることで「お月見の季節にはお月見をして、お彼岸には先祖のお墓参りをする。そうした伝統行事を通じてその意味を意識することで先祖を敬い、歴史、伝統を尊重する人間になる。そういう日本人を増やすことが社会の崩壊を食い止

め、責任感ある人間を育てる」とに通じる「(荒木事務局長)というもの」。

設立大会に参加したさいたま市の主婦は「子供が、教育の難しい時期にさしかかっている。子育てや家庭のあり方の方向が分からず、このままではどんな人間に育ててしまうのか不安。家族のきずなを強くし、夫とも協調して子供を育てる人間に育てたいと思います」と話す。

同会によると、会の構想のきっかけは平成八年、法務省が国に提出した「夫婦別姓法案」だったという。

「夫婦別姓制度は必然的に親子の別姓をもたらし、子供に対する悪影響ばかりか、家庭の崩壊を引き起こします。連日のように報道される青少年の凶悪犯罪や幼児虐待の激増、不登校などが社会問題化しているのは家庭が崩壊しているから。そういう観点から、家族や母性というものの役割、社会における重要性を考えるようになった」

会では、社会の基本である誇り高い人間を育てるには、家庭の役割の再認識が必要だとし、当面、夫婦別姓について、再検討を求めて運動していくという。

同会役員にはジャーナリストのクライン孝子氏▽高市早苗衆院議員▽西川京子衆院議員▽長谷川三千子埼玉大教授らが名を連ねている。



「日本女性の会」の設立大会には、約1000人が集まり、母性の立場から世直しを考えることを確認した。9月30日、東京都港区元赤坂の明治記念館

2001. 10. 19. 読売

妻への接近半年禁止

大阪 暴力夫にDV法初の命令

今月十三日に施行された
配偶者からの暴力防止・被
害者保護法（DV防止法）
に基づき、大阪府内の四十
九名が六十歳の夫を、居から三週間退去し、六か
月間この女性に接近するこ
とを禁じる命令を言い渡し
た。女性の代理人によると、
同法施行後に保護命令が出
たのは全国で初めて。申し
立てから五日目のスピード
決定だった。夫が命令に違
反すると、一年以下の懲役
または百万円以下の罰金の
刑罰が科せられる。

申し立てたところ、
女性は約二十年前に元公務
員の夫と結婚。間もなく夫
の暴力が始まった。一九九

出、今月二日に大阪府女
性相談センターに駆け込
み、法施行直後の十五日に
保護命令を申し立てた。
金寛した女性の代理人の
齋田樹理弁護士は「女性に
とってはゼロからのスター
トになるが、退去命令の間
に安心して転居できる。命
令はDVに悩む女性に心強
い味方になる」と語った。

2001.10.20. 産経

大阪地裁 申請4日後、60代の夫に

夫などの暴力からの保護を目的に、今月十三日に施行されたドメスティック・バイオレンス（DV）防止法に基づき、大阪府内の四十代の女性からの申し立てを受け、大阪地裁の高橋文清裁判官は十九日、六十代の夫に対し、六カ月間の接近禁止と、住居外への二週間の退去からなる保護命令を発令した。

女性の弁護士によると、

**DV防止法で
初の保護命令**

保護命令の申し立て、発令は全国初。命令に違反すれば、一年以下の懲役または百万円以下の罰金の刑罰となる。

弁護士によると、女性は約二十年前に結婚。しかしその後から夫はなぐるける、物を投げるなどの暴力をふるいはじめ、女性だけでなく、二人の娘も暴力を受けており、今月十五日に地裁に申し立てていた。

2001.10.22 読者

八十九歳の母(富山県産)は、心臓が弱くなっている。今では同居している東京の家の中だけで暮らすようになりました。一九九六年秋に心臓病が見つかり、医師から「五年は持たない」と言われていました。一年前までは乳母車を押して、家から百貨店の路切まで散歩していました。でも、今年の春は三十日で車を切ります。ちょっと遠出するだけでも車いすが必要になりました。お市街から出るのに一人ではつらくて、助けが必要。ただ、家の中は自分の歩幅に、おふくもトイレも自分でできます。朝、私がつくってあげる食事を、母に自分で温めて食べていますが、それも面倒になりつつあるようです。夜はそれに高校三年生の二女が買ってきたお惣菜を合わせています。

私は、母にお金に換えられない価値を賣っています。二十年前、

●坂東真理子さんの「ママ」ノート 1



家庭と仕事の両立挑戦

育休上りまでくれた母が老いて

まだ幼かった長女が病弱になった時、SOSを出す相手が母であり、私が長期出張に出かけたりする元氣だった母は、富山県立山

町から、当時、私たちが住んでいた横浜まで夜行列車で上京してくれました。二女が生まれてから、我が家に母がいる時間が長くなって、結局、母が二人の娘たちを育ててくれたようなものです。

母が育児というアンパイドワーク(報酬のない仕事。女性の家事労働)をこなしてくれたために、私は仕事に専念できたのです。

昔は太っていたのが、ずいぶん細くなってしまった。残っている機能で一日でも長く家で過ごしてほしい。母の老後には、十分なお世話をしたい。それが私の役目だと思っています。でも、現在のところ、仕事をしながら私ができるのは、朝、出勤前に食事をつくっておくこと、母の話を聞いてあげることぐらいです。

母が自分でトイレに行けなくなったら、どうしたらいいのか。それを考えること、とんとん落ち込むというのが正直な気持ちです。

(聞き手・斎藤 雄介)

◇

ばんどう・まりこ 一九六九年に総理府入省。第二回婦人白書を手がけた。現在、内閣府男女共同参画局長。

毎週日曜日に掲載します。ご意見や、ご希望のテーマは
〒100-8055 読者新聞生活情報部「やさしい介護」係
(ファクス 03-3217-8138) へ。

2001.10.28. 産経

児童虐待防止へ 親子一緒にケア

4月から
名古屋大病院

また、信州大病院（長野県松本市）でも「子どもこころ診療部」の開設を計画しており、名古屋大、信州大の両病院の動きは立ち遅れが指摘される日本の児童精神科医療の態勢充実のきっかけとしても期待される。

深刻化する児童虐待を背景に、名古屋市の名古屋大病院は二十七日までに、「親と子どもの心療部」を設置することを決めた。すでに文部科学省の許可を得ており、予算のめどがつけば来年四月からスタートさせる。

全国四十二の国立大付属病院で初めての試みで、親子関係を重視し双方に精神面の診療などを行う特殊診療施設となる。児童虐待が社会問題としてクローズアップされるなか、親子双方への心のケアへの効果が期待される。

名古屋大病院では、今年から子供を対象とした「専門」家不足に対応す

るため、カウンセラーなどを自指す学生の特レーニングの場としても活用

「児童精神科」とは別に、太田龍朗教授（精神医学）を統括責任者に助教授一人、助手一人、看護婦二人の陣容で「親と子どもの心療部」を発足させることにした。

「心療部」は、「児童精神科」と連携を保ちながら、子供のケアだけでなく、必要に応じて親子双方を継続的に診療することなどが大きな特徴。また、専門家不足に対応す

2001.10.29

読売

施行されたDV防止法 今後の課題は

十三日に施行された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)の罰則付き保護命令が、大阪と名古屋では適用された。

メディア戦略局関係者
松本 美奈

DV(ドメスティック・バイオレンス)は、一般的に夫婦や恋人など親しい関係の男女間で

暴力の実態に即し 迅速な法の運用を

振るわれる暴力を指す。新法が対象とする「配偶者」には、婚姻届を出している夫婦のほか、内縁など事実婚の男女も含む。

DV被害を受けている人は多い。総理府(現内閣府)の調査(九九年)で、妻の約十人に一人が命の危険を感じるほどの暴行を夫から受けてい

た。こうした深刻な実態を受け、これまで「夫婦けんかは個人的な問題」と片づけられていた分野に法の光が当たることになった。

新法の特徴は、DVを犯罪」と明記したうえで、その暴力から被害者を守る新たな手段として、保護命令を発行した点にある。これは、被害者からの申し立てがあった場合、地方裁判所が加害者に、六か月の接近禁止と二週間の自宅からの退去を命じる制度だ。違反すれば、一年以下の懲役または百万円以下の罰金に処せられる。

昨年十一月施行の「ストーカー行為規制法」で、警察や公安委員会が通告をした加害者に対し、警告・禁止命令といった行政措置を取ってきたが、DV防止法では、裁判所が対応する。この点、被害者保護の観点から強まったといえる。

今回大阪と名古屋の地裁は夫から繰り返し暴力を振るわれていた妻の訴えを認め、夫に六か月の接近禁止を命じた。十九日、二十日それぞれ命じた。

被害者が保護命令の申し立てをする際、都道府県の婦人相談所(来年四月からは新設の配偶者暴力相談支援センター)などを通さなければならぬため、手続きに時間がかかるのではと懸念されていたが、今回のケースは、いずれも申し立てから一週間以内で発令された。同法の案文で「速やかに裁判する」と規定された通りの対応だった。

「裁判所は、事案の緊急性を鑑み、迅速な決定を

出すように求めたい。

大阪の事例を報道した藤田樹理弁護士によると、被害者の身の安全を守るため、地元警察は加害者の夫を自宅から退去させた後、被害者を防犯カメラを設置し、パトロールを強化した。さらに毎晩九時に被害者自身に警察に電話をかけさせ、安全を確認することも続けている。

ただし、法の施行とその速やかな運用ですべて問題が解決するわけではなく、課題は多い。

「接近禁止命令」で守られるのは被害者の女性本人に限られ、加害者の夫が妻のいないところでも安全に暮らすことができない。そのため、「夫が子どもを連れ去り、隠れ家を追うケースも少なくない」と、戒能民江・お茶の水女子大教授(法社会学)は指摘する。

暴力の内容を身元的暴力に限っている点も問題だ。心理的抑圧や性暴力、生活費を渡さない経済的締めつけなど、様々なDVの実態に即していない。

新設の配偶者暴力支援センターの充実や専門相談員の質の向上なども急務だ。また、全国に国民公営合せて約八十か所のシェルター(緊急避難施設)があるが、首都圏ではすでに満杯の状態が続いているという。従来から被害者の自立援助を行ってきた各地の民間団体は、経験とノウハウが豊富で、支援センターを充実させる上での重要な役割を果たすべきだ。しかしこうした団体は、財源不足で運営に四苦八苦している。財政的な補助が欠かせないだろう。

「DVは犯罪」という認識が、被害者のもとへ被害者の立場に立った法の運用を求めた。必要があれば、速やかに改正すべきだろう。

2001.11.1
産経

**DV防止法で
夫に接近禁止**
東京地裁で初
夫などの暴力からの保
護を目的に施行されたド
メスティック・バイオレ

ンス(DV)防止法に基
づいた東京都品川区内の
女性(28)からの申し立て
について、東京地裁(小
池あゆみ裁判官)は三十
一日、夫(35)に対して六
カ月間の接近禁止と住居
令が出されたのは東京地
裁では初めて。
女性側の弁護士による
ため、近くの警察署に保
護を求めたという。

2001.11.11 東京

悩む女性に新法の活用アドバイス

本



福島瑞穂

「使いこなそう！
ドメスティック・
バイオレンス防止法」

防止法」の解説本を出版
すべく説明している。
した。弁護士でもある福
島氏は、数多くのDV事
件にかかわった経験を基
に、参院議員になって
からは、同法の法制化に
る。(明石書店)

社民党の福島 尽力した。
瑞穂幹事長(28)「分
かりづらい法案
『字面』が、十
を、ごく普通の人
たちに施行され
た」との狙いで、ど
のよ
ク・バイオレンス(夫
や
恋人による暴力DV)
をQ&A方式で分か
りや

DV法 保護命令の翌日

被害女性が取り消し申請

「配偶者からの暴力防止・被害者保護法」(DV防止法)に基づき、東京地裁が先月末、東京都内の四十代の女性に暴力を振るう夫に対し、六カ月間の妻への接近禁止などを命じた保護命令が、一転して翌日、夫と同居を望む妻の申し立てにより取り消されていたことが二日、分かった。同法は先月施行されたばかりで、警察や女性相談所は被害者の相談・援助などに努めているが「保護命令がたった一日で取り消しになる」とは、DV問題への対応は悩ましい」との声も漏れている。

代理人の弁護士や警察でた。同地裁は先月末、関係者によると、女性は夫に対し六カ月間、女性先月、自宅と夫と口論にの周辺に近づいてくるなり、首をつかまれて二二週間、自宅への立ち入

週間のけがをした。その禁止を命じた。の後も髪の手をつかまれ、しかし、決定当日のたりしたため自宅を出、警視庁の担当者が女性、地元警察に駆け込んで、今、夫と会っている」と話し、

その後、女性は代理人、聞いた担当者が駆け付けを運じて夫の自宅から、と、二人で食事をして退去を東京地裁に申し立てた。夫から妻に近づ

関係者困惑する 夜の食事決定の裁決 夫婦

と命令違反となり、一年以下の懲役などの刑事罰も科されるため、担当者は夫に「離れたほうがいい」と説得したが、女性は「私から連絡した。明日、命令取り消しをするから」と言い、翌日、自分で同地裁に取り消しを申し立て、受理された。担当者は「女性はあくまで被害者だから、取り消しても責められない」とと当惑。女性の代理人は「女性は決定直前まで離婚も考えていた。心がどう変わったのかは分からないが、DVの問題は繰り返されることも多く、裁判所は妻に危害が及ぶ可能性があると判断して保護命令を出したのだが」と話している。

2001.11.3. 東京

2001.11.4 産経

19歳Jリーグ逮捕

警 県

「福岡」所属 中学生買春の疑い

中学三年の少女に現金を渡してわいせつな行為をしたとして、福岡県警少年課と福岡西署は三日、児童買春禁止法違反（児童買春）の疑いで、サッカーJリーグ「アビスパ福岡」の所属選手（十九歳）福岡市東区に逮捕。選手に少女を紹介した同法違反（周旋）などの疑いで、同市城南区東山、会社員、木下勇一容疑者（四十歳）を逮捕した。

調べでは、選手は七月一日未明、同市東区西戸崎四十目の寮の自室で、木下容疑者から紹介された市内の中学三年の少女（当時「アビスパ」が十八歳未満であることを知りながら、現金三万円を払う）とわいせつ行為をした疑い。選手は、女の子を紹介しただけで、二部否認しているという。

木下容疑者は、同じ少女に対する児童買春の罪から、現金三万円を払う「い」など否認。木下容疑者には、同じ少女に対する児童買春の罪

運営会社専務ら会見

所属選手の児童買春容疑逮捕となった案では、二十人の寮生が受けて、アビスパ福岡の運営会社「アビスパ福岡」の専務らに会見。福岡市中央区は三日会見し、柳澤専務ら人間が入ることは可能だとい

が「ファン、サポーター、アビスパを支える人たちに深くおわびし、え、地域に根ざして活動するといたい」と述べた。

会社側の説明では、犯行現場と始末的な表情だった。

なで既に起訴されている。福岡県警、的野広道被告（三）に対し、知人を介して少女の紹介を依頼。的野被告を中心とする児童買春事件の捜査で、同被疑者（23歳）は、同県警でエアマンの「また、疑念を見守りたい」

が、どうか調べることにしている。アビスパ福岡は平成八年にJリーグに参加。今年の前期は十二位で、後期も三日まで十三位。（23面に関連記事）

Jリーグ・川淵三郎選手（23歳）は、同県警でエアマンの「また、疑念を見守りたい」

の段階で、クラブが十分に状況を把握していない。中でのコメントは差し控えた。選手の人権を擁護する必要もある。いずれにしろ世間をお騒がせしたことをおわびします。今後のクラブの対応を見守りたい」

2001.11.5 読売

DV被害電話相談

世田谷区

世田谷区は、夫や恋人などから身体的または精神的な暴力(DV)を受けている女性のための電話相談サービスを始めた。

毎月第二火曜の午前十時～午後四時と第四日曜の午後二時～九時に、DV被害から逃れた女性らで作る自助グループのメンバーが電話相談に応じ、アドバイス

する。

また、毎月第三土曜と第四日曜の午後六時～九時には、女性への暴力を止められない男性などを対象に、専門カウンセラーが電話相談に応じる。電話相談の番号はまちまち(番5478・0300)。

「DV法」で夫（マロロ）に殴られた妻が、姉（ヴィン）に助けを求め、夫が戻ってこれと嘆息し、妹は夫のところに帰ってしまつた。

「夫婦喧嘩（けんか）は犬も食わない」。このような言葉は、いままでもよく聞かれていた。

どうして、妻は戻ってしまつたのだろうか。夫婦間暴力には暴力のサイクルがあるといわれている。暴力と暴力との間のハネムーン期の存在（夫が二度と暴力はしないと妻に誓つたり、優しさを示す）（DV防止法）が十共依存関係（「夫には月十三日に施行され、私が必要」と夫に依存

新聞を読んで

田中 早苗



「配偶者からの暴力防止・被害者保護法（DV防止法）」が十月十三日に施行され、DV防止法では、国及び地方公共団体が職

DV法、司法の介入の限界示唆

パート堤 静江 50 いう事実を見逃している（横浜市鶴見区）と思う。

「配偶者からの暴力防止・被害者保護法」（DV防止法）によって、暴力を振るう夫が妻に近づかないように保護命令が出された当日夜、妻からの誘いの電話で夫婦が食事をしていた翌日、妻から取り消し申請が出され、受理された、という記事が3日付朝刊社会面に載っていた。

何を考えているのかと、食器が崩れ、激しく割れ落ちたくなるほど、お粗末すぎると思う。DV防止法は夫婦間の問題に同法が介入する法律だが、人間は「心が変わる」と

V法保護命令の翌日、被害女性が取り消し申請、地裁決定の夜夫婦で食事、困窮する関係者」という記事が掲載された。

仮に、夫が東芝（し）に反省し、当該夫婦が仲良くなったといふならば、めでたいDV法報道などに

DV法報道などに 偏見があれば問題

ことであり、あえて二、三にすぎない。最近、田中真紀子外相が人事課で「女子職員」に課長の異動通知書の作成を迫ったといふ（11月3日付朝刊）。「ちょっとした暴力を大げさにいう」「女は嘘（うそ）をつきだ」という偏見があれば問題だ。DV防止法では、国及び地方公共団体が職女子扱いは事実認識で

隣近所の助け合う力を借りて夫婦間で解決していた。DV法は必要なのか大疑問に思っている。

2001. 11. 15 産経

国立大学

セクハラ最悪ペーす

今年度すでに文科省が対策指示へ
8教官を処分

学生らに対するセクハラ（性的嫌がらせ）で懲戒処分を受けた国立大学の教官が今年度すでに七、八人にのぼり、過去最悪だった昨年度を上回る勢いだ。各大学の相談窓口の充実がもたらした結果と前向きに受け止める声もあるが、「氷山の一角にすぎない」という指摘も多く、事態を懸念した文科科学省では十五日、各国立大学長に対し、いっそうのセクハラ対策を促すとともに、厳正な処分を求める。

●窓口が整備

今月三日、茨城大の教職員による三件のセクハラ行為と、それに伴う処分が明らかになった。

助教 女子学生に性体験の有無を聞く、教員の注意、講師、半年間にわたり女子学生に電子メールで交際を強要、戒告処分、事務職員、研究室で女子学生の体を服の上から触る、減給処分

いずれのケースも被害学生が大学のセクハラ相談窓口に訴え、発覚したことが示すように、処分件数増加の背景には、各大学が相次いで学内にセクハラ相談の窓口を設ける

などセクハラ対策に乗り出したことがある。

文科科学省の調査によると、平成十二年十月現在、国立私立大学のおよそ三分の二に当たる四百四十二の大学がセクハラ

の調査・対策機関を学内に置き、この数はその後増えているという。

セクハラ問題に詳しい上智大の山口浩一郎教授（労働法）は「キャンパスに女性がなくなるにつれ、セクハラの数も増え、セクハラの問題が加わったが、企業と同様、大半の女性が泣き入り

をし、潜在化していた。しかし、相談窓口の充実とともに、それらが顕在化してきたということ。

今後、一定の段階までは処分件数は増え続けるのではないかと話す。

文科省人事課でも処分件数の増加を「相談態勢の整備が進んだ結果」という面もあるだろう」と必ずしも後ろ向きには受け止めていない。

●二次被害も だが、「相談窓口が随分できたとはいえず、決して充実しているとはいえない。実際、相談をする

ことによつての二次被害も問題になってきています」と指摘するのは、お茶の水女子大の戒能民江教授（法女性学）。

教員が相談員を務める

●今年度のセクハラによる懲戒処分事例

- 自分が指導担当教員をしている女子学生に対し、2年余りの期間、性的関係を強要した（教授、免職）
- 女子学生に対し、卒論や大学院入試指導を名目に頻繁に2人だけの面談を強要。面談は深夜に及ぶこともあり、学生に対し、不快感、威圧感、将来に対する危機感を与える言動を行う（教授、停職3カ月）
- 元同僚で他機関に勤務する女性の職場や自宅に対し、一方的に好意を寄せる内容の電話をかけたり、メールを送ったほか、数日間わたり、延べ100回を超える無言電話をかけた（技官、減給）
- 学生との打ち上げパーティーで、学生の前でトランク1枚になる。学生に馬乗りになるなどを行い、学生側から謝罪要求があった際、教員として優位な立場に基づく威嚇的な発言をした（助教授、減給）

大学が多いうえ、セクハラ相談用の研修を受けているケースも少ないため、実態の解明を躊躇（ちゅうちよ）したり、

大学が多くのセクハラ相談用の研修を受けているケースも少ないため、実態の解明を躊躇（ちゅうちよ）したり、

相談者のプライバシーや相談内容の秘密保持を怠り、逆に相談者を大学に居づらくさせてしまったというのだ。

戒能教授は「大学という組織は教員の独立性が高いため、他の教員が介入しにくいというセクハラがおきやすい土壌がある。相談員に外部の人材を招き、密着性を改善しないと、セクハラも再び潜在化が進み、事態が深刻化する恐れもある」と警鐘を鳴らしている。

2001. 11. 15. 産経

精神障害者の
医療体制整備
の備

5カ年計画策定へ

触法者の退院後に力点

政府・与党は十四日、

を旨とする。

医療分野の中でも立ち遅れていた精神障害者に対する医療体制の整備を進めるため、「精神障害者医療保健福祉対策五カ年計画（ダイヤモンド・プラン）」（仮称）を策定することを決めた。触法精神障害者の退院後の継続治療体制を確立するため、専門医療施設整備や精神保健福祉士養成などに力点を置く。平成十四年度中に策定作業を終え、関連法案の早期提出

同計画は、知的障害者や身体障害者対策に比べ、遅れていた精神障害者対策として、十分な治療と社会復帰に向けた環境を総合的に確立するため、特に触法精神障害者の場合、退院後に継続治療を受けられず症状が悪化、再犯にいたるケースが少なくない。

計画では、精神障害者の社会復帰支援の一環として、日常生活に適応するための生活訓練施設、自活するための職業を供給する授産施設、精神保健福祉全般に関する相談・助言を行う地域生活支援センターなど、福祉施設整備の必要性を強調する。

そして二十四時間対応の精神科救急と相談受付体制の整備を急ぐことも、医療、恩恵期精神医療、薬物依存治療などの専門的医療について、公立、私立病院の連携を強

める。精神病床の機能も分化させる。また悲惨な経験後のストレス・不調（PTSD）や自殺予防といった心の健康問題に関し、①精神疾患の診断や治療薬、治療方法の研究開発②精神保健、福祉の専門家養成③精神科の診療報酬の改善—についての研究を急ぐ。

2001.11.15. 朝日新聞

児童虐待

相談件数10年で16倍

昨年度「死亡」一昨年の2倍

全国の児童相談所に寄せられた児童虐待の相談件数が昨年度、一万七千七百二十五件にのぼり、十年間で十六倍に増加したことが十五日までの厚生労働省の調査でわかった。また、昨年度、児童相談所が関与したものの、保護者の虐待などで結局児童が死亡してしまっただけのケースが十一件で、一昨年（五件）に比べ倍増した。昨年十一月の児童虐待防止法施行で一般

の関心が高まり、処理件数が多くなる一方で、適切な対応がとれなかった事例も増える事態もあきらかになった。

調査は全国百七十四カ所の児童相談所で行われた。児童虐待に関する相談がもっとも多かったのは家族で21％、続いて近隣の人や知人が14％、学校関係は13％。特に母親からの「自分が子供を産むなどの措置を確保したうえで家庭に戻した後に、児童が再び虐待を受

け死にしている。

1歳児虐待死で養父に懲役5年

福岡地裁支部判決

福岡県糟屋郡で今年五月、一歳男児が母親の再婚相手に頭を殴られるなどの虐待を受け死亡した事件で、傷害致死罪に問われた養父の会社員、内山英夫被告の判決が十五日、福岡地裁飯塚支部で開かれた。有吉一郎裁判長は内山被告に懲役五年（求刑懲役七年）を言い渡した。

当時（三）の頭を数回殴りにし、頭を床に数回たたきつけた。直ちに逆さつちやんを死なせた。

2001. 11. 17. J. T.

TALIBAN 'PERVERTING ISLAM'

Jordan queen fights for women's rights

By GABY HINSLIFF
LONDON

Perched on the sofa in her immaculately-cut scarlet skirt suit and heels, Queen Rania of Jordan is hardly the image of the downtrodden, "burqa"-clad Muslim women the West has come to expect.

The doctor's daughter is now as well known for her glamour and modern lifestyle as for her impeccable charitable work for children. She has been labeled the Princess Diana of the Islamic world.

But as she accompanied her husband, King Abdullah, on a state visit to Britain recently, it became clear it would be unwise to dismiss the world's youngest queen as another regal clothes horse.

In an interview with The Observer, Rania made clear she has a serious message: That the brutal repression of women under the Taliban is a perversion of Islam, a religion she believes is much misunderstood.

And as the war against terrorism unfolds, she is determined the world should not for-

get these victims who are denied education and work outside the home, forced to cover their faces and starved of medical care since they may not be treated by male doctors.

"What we see in Afghanistan is women being stripped of rights that have been granted to them by Islam, and rights that women enjoy in many parts of the Arab world," she said. "It is incumbent on all of us in the Arab world to try to demonstrate that and try to reach out, explain what we are about."

"It's also important for the rest of the world to reach out to Arab countries and try to understand. We must be very careful of making quick judgments. That just increases the gulf, the gap between us."

She is distressed about the plight of Afghan women. "Islam grants us choice. We are not supposed to force anyone into anything. If they do it, it's out of conviction because they believe in it," she said.

"These women are not given the choice, that is what I find completely wrong with the system, that they are forced to

dress in a certain way, stay at home all the time."

And she strongly believes the coalition against terror should not forget them. "We are morally obliged to help people who are suffering injustice."

The 31-year-old queen, who gamely played pool with inner London teenagers during her visit, never ducks difficult issues, making her an ideal ambassador for liberated Muslim women. Her program in Britain mixed royal banquets with trips to an undercover anti-epilepsy unit: it reflects her equally hard-hitting interests at home.

A banker before she married, she has used her corporate skills to help poor Jordanian women start their own businesses and began tackling issues considered taboo, from domestic violence and child abuse to so-called "honor killings" of allegedly adulterous women by male relatives, which claim up to 25 lives a year in Jordan.

She has angered some traditionalists, but is unrepentant: "Some of the areas that I have chosen to tackle have been tra-

ditionally social taboos, but it was very important not to let that deter us."

"In Jordan we don't believe in sweeping problems under the carpet — any problem that goes unsaid with is one you will have to confront in a much bigger way later on."

Such is Rania's political sure-footedness it is easy to forget that she was never expected to become queen: Prince Hassan, the late King Hussein's brother, was the heir until flussein changed his mind shortly before his death.

Her life sometimes seems to have changed incredibly fast, but "I believe God controls our destiny and he decides what we are going to be doing at what stage in our lives. You just have to move ahead with what you are required to do and make the best out of it."

Having three children under seven, however, makes for a grueling schedule.

"My children are very young, which means the balancing act between my professional life and my family life is a little more difficult. It's a daily struggle but it's one I try to

QUEEN RANIA
of Jordan says
the repression
of women under
the Taliban is a
perversion of
Islam. AFP PHOTO



manage," she admitted.

This is ground she shares with Cherie Blair, wife of the British prime minister, who had her to lunch with such prominent women as the actress Emma Thompson.

Rania insisted that her tea with the Queen Mother was the highlight of her visit, but added: "It was wonderful to see such dynamic women taking charge, entering into uncharted territory, sticking their

necks out for what they believed in."

She does not lack it herself. The Kuwaiti-born ethnic Palestinian warned that unless there is a permanent peace settlement for the Middle East the war in Afghanistan would achieve little, and "there will always be a danger of extremism."

"Even if the American forces eradicated that particular group of terrorists [al-Qaeda],

that does not mean we will have not another group emerging before you know it unless some other issues are resolved."

The queen refuses to be drawn on reports of al-Qaeda threats to the Jordanian royal family, but concedes that her 7-year-old son was frightened by TV images of the Sept. 11 attack.

"The sooner the war is over the better for everyone."

2001.11.19. 産経

【パリ18日＝山口眞子】

アフガニスタンのカブール近郊で生まれ、現在、フランスに政治亡命中の「アフガン女性支援の会」の会長、シユカリヤ・ハイター氏は「毎日」は十八日まで



に、産経新聞に、対し、タリバン政権後の新政府には女性

性を人間させるように署名運動を開始したほか、近い時期にカブールでアフガン女性を支援する女性大会を開催するために準備中であ

女性入閣求め署名運動開始

「支援の会」カブールで大会も計画

ることを明らかにした。

署名は三百万―五百万を

当初は二回目の女性大会

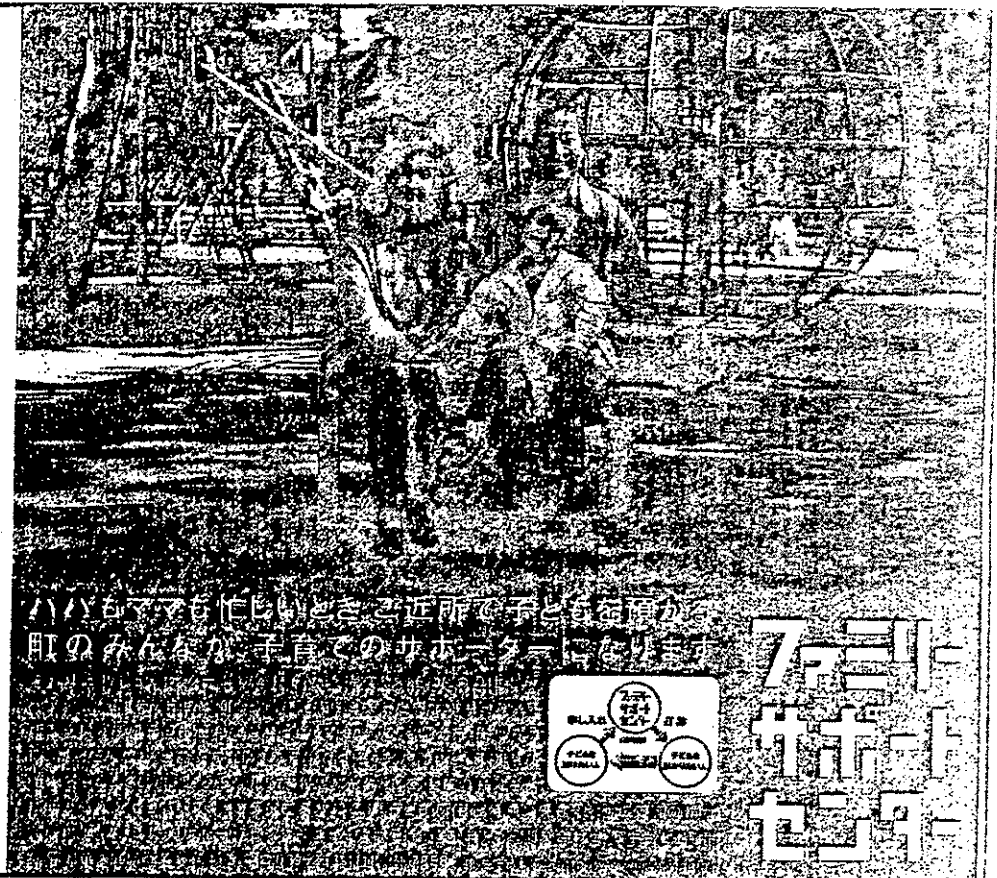
ハイター氏は、「新政府見込んでおり、アナン国連事務総長やEU議長国のべには女性を入閣させるよう政治家や国際組織に訴えルギー政府にも届け、国際署名運動を開始した」と述べて、アフガンが現代的な民主国家になるためには女性の政權参加が不可欠であることを強調した。これまでに仏政府のギギー雇用・連帯相、ルブラン司法相ら女性関係全員とラング国民教育相が署名したという。ベネタとの考えを示した。女性支援の会を創立した。

ハイター氏は一九八〇年にフランスに亡命。パリの公立中学の体育教師を務めながら、タリバン政権に反対して九六年に「アフガン女性支援の会」を創立した。

厚生労働省

ユウちゃんを預かる日が近づくと、
「今度は何をして遊ぼうか」と、
夫婦の会話もいつもよりはずみます。

サポート会員・Nさん



ハヤもアサも忙しいときこそ近所で子どもを預かる
町のみなな子育てのサポーターになります



ファミリー
サポート
センター

翔ちゃん虐待死

母と祖父に懲役5年6月

千葉地裁『あまりに苛烈』



山本翔ちゃん

千葉県袖ヶ浦市の山本翔(か)ちゃん(当時2歳)が家族ぐるみの虐待を受け死亡した事件で、傷害致死罪に問われた母親の山本朝美被告(30)と祖父で同被告の父の関三被告(60)に対する判決が二十日、千葉地裁で開かれた。小池清吉裁判長は「三被告の非力な幼児に対して、懲戒などという域をはるかに超えた、あまりに苛烈(かれつ)な情状を容れざるべき極めて悪質な犯行」として、同被告にいずれも懲役五年六月(求刑懲役七年)の実刑判決を言い渡した。

判決によると、朝美被告は今年二月二十日、

同市神栖の自宅で、翔ちゃん(当時2歳)を二人の男児に「おしよ」などと脅かすなどして、翔ちゃんを死なせた。小池裁判長は朝美被告を「翔ちゃんを死なせた」として、翔ちゃんを死なせた。小池裁判長は朝美被告を「翔ちゃんを死なせた」として、翔ちゃんを死なせた。

法廷でうなだれ 母らすすり泣く

千葉地裁三〇二号法廷。開廷時間の午前九時四十五分、入廷した朝美被告と関三被告はともに涙を流して判決を待っていた。判決理由が読み上げられる間はずっと泣き止まず、顔を落としたまま、「再審を願う」と叫んだ。判決が言い渡されると、被告は涙を流して泣き止まず、顔を落としたまま、「再審を願う」と叫んだ。

に思い入れが強かった。裁判長から犯行の経過となった心理を指摘されると「ハンカチで目元を押さえ、すすり泣いた。

同僚バラバラ殺人 看護婦、起訴 事実認める さいたま市の大宮赤十

被告(30)と、傷害の罪に問われた祖父(60)とを

「交際相手の男性が永田さんとも交際していたと知り、愛情を失う恐怖心やしつこくかられた。仕事でも望みがかなわず、永田さんがすべて悪いと憎悪の念を募らせ、殺すだけでは飽き足らず、存在自体を消したい」と思って遺体を隠蔽した一など動機を指摘した。

2001.11.20.
東京(夕)



米の本音やはり 単独行動主義?

ブッシュ米大統領は、オサマ・ビンラディン氏をテロ組織のメンバーを捕まえた場合に、特別軍事法廷で裁くことを明かにした。米国単独で、ある種の秘密裁判で審理を行うことが可能になるものだ。米軍は、戦争犯罪人を裁く国際刑事裁判所（ICC）の設立に強く反対している。他国の影響力を排除しようとする姿勢は、依然、「単独行動主義」の色彩が濃厚だ。

ワシントン 三浦俊章、梅原孝哉

人権巡って市民が批判



ブッシュ米大統領

国際刑事裁判所（ICC） 紛争下での虐殺やレイプなど「人道に対する罪」や、特定の民族・集団へ危害を加える集団殺害（ジェノサイド）、戦争法規違反といった個人の犯罪を裁くための常設の国際機関。98年7月にローマで開かれた外交会議で設置条約が採択された。

「議会が戦争を宣言していないときに軍事法廷を設けた前例はない」。

人権擁護団体の「金米市民自由連合」は14日、大統領命令を激しく批判する声明を発表した。

批判のポイントは、被害者の人権が損なわれる危険性だ。死刑の可能性がある場合に、弁護士の選

択や証人への対する準備が十分にできないことは深刻だとしている。

ブッシュ大統領の軍事命令によると、対象とな

るのは米国内外で逮捕された外国人テロリストだ。だが訴追されるのは大統領の判断で決める。刑を言い渡すには判事団の3分の2の意見の一致が必要。

政権側は、アシシクロフト司法長官が14日、反論した。

「米国はいま戦争状態にある。軍事法廷は通常の犯罪を対象とするものではない。米国民を裁くものでもない」。

ビンラディン氏の審理

をめぐっては国際法廷を設けすべきだとの批判も

国際法廷の設置望む声

ある。ハーバード大のスローター教授らが、イス

ラームの法学者も含む審理の必要性を訴えているもので、米国単独の軍事法廷では、国際的な信用が得られず、長期的には、テロの根絶という攻撃目的の正当性を傷つけ

るという懸念からである。これに対して現実主義者からは、「判事の構成をめぐって議論が噴出する」とする反論がある

など、議論噴出の機相を示している。

「ICCを促進する非政府組織（NGO）連合のワシントン代表、ヘザー・ハミルトンは「米国は自国の兵士が暗殺されたことを受ける権利が保障され

一般裁判所なら無罪も

ルース・ウェッジウッド・ミエール大教授（国際法）の語

今回のケースは、米国内における米国民への攻撃であり、古典的な自衛権の発動だ。米軍が軍事法廷で裁くことに何の問題もない。

通常の連邦裁判所の審理では証拠の採用基準がかなり厳しい。これまで明らかになっているビンラディン氏の犯行と断

定する証拠では、有罪の決め手となるか疑問だ。完全な秘密裁判は現代の人権感覚からすると受け入れがたいが、通常の

裁判よりもはるかに柔軟性が認められる軍事法廷の方が望ましい。

国際裁判に反対する理由の一つは、死刑廃止の世界法潮流の中で、

最高刑でも死刑にならないという恐れがある。主

犯のビンラディン氏でも終身刑となると、生きながらえて、預審者のよう

にあるまいという可能性もあるからだ。

から除外する」という規定が入っている。

ICCを促進する非政府組織（NGO）連合のワシントン代表、ヘザー・ハミルトンは「米国は自国の兵士が暗殺されたことを受ける権利が保障され

ない」としてICCを認めない。テロリストの殺いがある外国人ならは、陪審員選出も認めない軍事法廷で裁くというのでは、「軍事法廷」と批判する。

現実には、ICCは条約発効以前に起きた事件は扱えないので、9月11日の「犯人」をそこで裁判にかけることはできない。

「ICCは条約発効以前に起きた事件は扱えないので、9月11日の「犯人」をそこで裁判にかけることはできない。

「ICCは条約発効以前に起きた事件は扱えないので、9月11日の「犯人」をそこで裁判にかけることはできない。

2001.11.20 産経(5)

「HIV感染症」日本が危ない

エイズの原因となるHIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染をはじめ、国内で性感染症(STD)の増加傾向が顕著になっていることから、世界エイズデーの十一月一日、日本エイズ学会と日本性感染症学会が合同で市民公開シンポジウム「STDの流行をどうするか」を開催する。また、エイズ予防財団や民間団体のアクト・アゲインスト・エイズ(AAA)もコンサートなどでエイズ対策への理

日本エイズ学会
日本性感染症学会

12月1日合同シンポ

解を呼びかける。

日本エイズ学会は十一月二十九日、日本性感染症学会は十二月一日、二日に東京都北区王子の「北とぴあ」で今年度の学会を開催。この機会に一般の人たちにも日本の危機的状況を知ってもらおうと二日午後一時半から会場「北とぴあ」でシンポジウムを開催。性感染症研究の第一人

者である熊本県・札幌医大名誉教授、HIV感染症治療にあたる国立国際医療センターの岡慎一・臨床研究開発部長、ゲイ・コミュニティなど協力してHIV感染予防の効果を啓発活動の研究を続ける神奈川県立衛生短期大学の市川敏一教授らが講師となり、現状を分かりやすく報告する。また、一日には午後二時半から東京・新宿区歌舞伎町のシアターアプルで、研究者や芸能人が出演するエイズ予防財団主催のイベント「クイズDエイズ」が開かれる。音楽業界を中心にしたAAAも同日夜、東京・渋谷のオーチャードホールで森山良子さんらが出演する恒例のコンサートを開くのをはじめ、桑田佳祐さんの三日連続ライ

ブ(十一月三十日・十二月二日、パシフィコ横浜)など全国七カ所でエイズ啓発コンサートを開き、収益はエイズ対策に役立てられる。

国連合同エイズ計画(UNAIDS)によると、今年の世界エイズデーの標語は「アイ・ケア・ドゥ・ユー?」(私はあなたを気にかけていますか。あなたは?)。主に男性を対象にしたメッセージで、性行為などを通じたHIV感染を防ぐために、自分自身と相手を気遣う気持ちを持つことの大切さを訴えている。

2001. 11. 21. 第21



カブールで「女性に権利を」

カブール
200人訴え

【カブール20日AFP
時事】イスラム原理主
義勢力タリバンが撤退し
たアフガニスタンの首都
カブールで二十日、女性
の権利尊重を求めるデモ
行進に参加するため、約

二百人の女性が全身を覆
い隠す民族衣装ブルカを
脱ぎ捨てた「写真（AFP
P11時事）。しかし、デ
モは治安上の理由から中
止を余儀なくされた。
ブルカを脱いだのは、
政治家や学者、教師だっ
た女性ら。主催者のソラ
ヤ・パルリカさんは参加

者に対し、「皆さんは自
宅に閉じ込められ、殴ら
れ、仕事を奪われてき
た。しかし、しっかりと
立ち上がった。英雄と呼
ばれるべきだ」と語り、
「今こそ権利のために戦

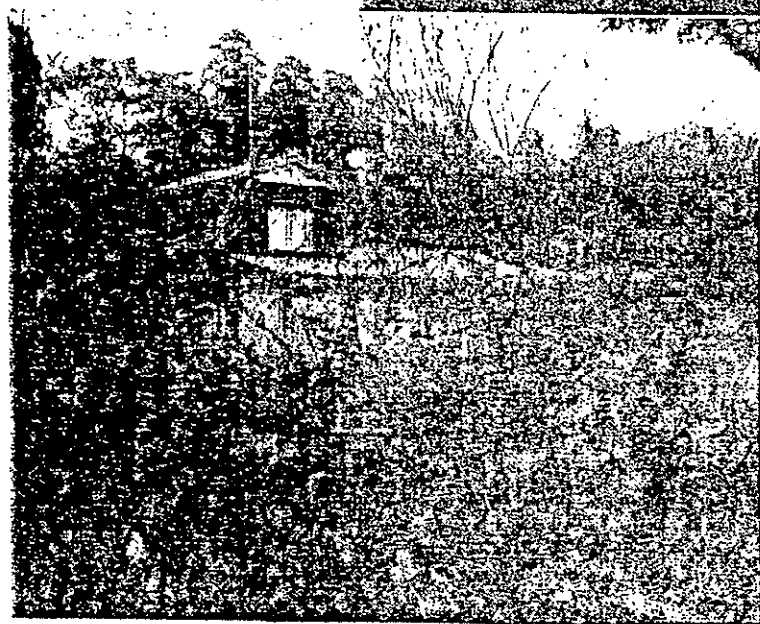
う時だ」と訴えた。
タリバンは女性の髪を
を否定し、女性が衛生部
門以外の仕事に就くこと
を禁止。また外出の際、
ブルカの着用を義務付け
ていた。

「家庭に法は入らず」復す

袖ヶ浦市児童虐待防止対策連絡会議が全市に配布した虐待防止を呼び掛けるチラシ



翔ちゃんの自宅は住む人もなく、庭木も伸び放題になっている。千葉県袖ヶ浦市神納で



『積極的な通報の機運も』

家族全員が翔ちゃんへの虐待が外出の際、翔ちゃんを愛情を失っていかなくて、縛っているベルトを緩めて「もっとも愛情を注ぐべき」親戚被告は「二人の女児だけを連れて外出」するつもりになり、「クリスマスには目の前で実子だけにプレゼントを渡して、翔ちゃんを孤立させていく。翔ちゃんは食事まで食べられなくなり、外出の際には柱に縛りつけられるようになって、たが、こうしたお仕置きは『主権的立場だった一被虐待の発露』とされた。

翔ちゃんが最もなついていたのは三被告だった。『父親の存在が希薄ななかで、遊んだりするに人を入れるなど実質的に父親としての役割を果たし、翔ちゃんも『比較的、同被告の言うことは聞いた』にもかかわらず、『家族におおられる形で虐待に及んだ』。

一方、被告は、家族と折り合いが悪かった。家

社会復帰と子どもの将来課題

『翔ちゃんの父親は二人を養う意欲を見せ、おらず保護が必要になる。被告の土本武司教授も養育者の役割を認め、考慮しなけれはならない』としながら、被告の養育能力を認め、翔ちゃんも『犯行のやり方などから実刑もやむを得ないと判断した』と述べている。

『主権的立場』とはいえず、法定刑の上限が最も軽い一被虐待の実刑も、この目録に全事件は比較的情状を配慮さ

『翔ちゃんの父親は二人を養う意欲を見せ、おらず保護が必要になる。被告の土本武司教授も養育者の役割を認め、考慮しなけれはならない』としながら、被告の養育能力を認め、翔ちゃんも『犯行のやり方などから実刑もやむを得ないと判断した』と述べている。

『主権的立場』とはいえず、法定刑の上限が最も軽い一被虐待の実刑も、この目録に全事件は比較的情状を配慮さ

- 54 -



高橋 豊・画

去る十月十三日、「新聞記者」の暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（以下「DV防止法」といふ）が、国会で可決された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。



田中 正義

田中 正義
生年・一八六六年、東京
生家・田中
田中 正義
田中 正義

DV防止法を生かす

去る十月十三日、「新聞記者」の暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（以下「DV防止法」といふ）が、国会で可決された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。

DV防止法は、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。これは、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止法が施行された。

処罰だけでは不十分 加害者ケア制度導入を

このように本質的な原因に被害者が気づいて向き合っていくには、カウンセリングなどのケアが必要である。そこで重要になるのは、DV被害者に対するケアである。

また一般的には、加害者ができる限り、DV防止法を遵守して行動することを目指す。これは、DV防止法を遵守して行動することを目指す。

このように本質的な原因に被害者が気づいて向き合っていくには、カウンセリングなどのケアが必要である。そこで重要になるのは、DV被害者に対するケアである。

また一般的には、加害者ができる限り、DV防止法を遵守して行動することを目指す。これは、DV防止法を遵守して行動することを目指す。

このように本質的な原因に被害者が気づいて向き合っていくには、カウンセリングなどのケアが必要である。そこで重要になるのは、DV被害者に対するケアである。

また一般的には、加害者ができる限り、DV防止法を遵守して行動することを目指す。これは、DV防止法を遵守して行動することを目指す。

2001.11.22 東京(9)

ロケラン制度である。裁判所の令によって加害者が数日間、暴力をふるうためのケアを受ける。これは、DV防止法を遵守して行動することを目指す。

六本木赤ひげ
相談室のカルテ

セックス情報の氾濫（はんらん）する時代を反映してか、妊娠中絶、性感染症の増加など、若者の性の悩みは深刻だ。東京有数の盛り場・本木（港区）。この街で、産婦人科医の赤枝樹雄さん（57）が、「心のオ

終業所は六本木のハンバーガー店の店内にあつた。その席を借りて赤坂さんは、毎週木曜日の午後九時から深夜まで相談に乗る。

でも、愛されたいの…



性がやうて来た。
「一週前前に二人目の赤ちゃんをおうしましたところ、ついで加賀に降すのは、久保早苗さん（こく 仮名。都立高校三年生。一ヶ年上のとび隣の彼が付添っていた）両親は共働き、留守番は小学生のころから慣れ

つこ。癪しさを紛らわすため、駄菓子屋に入り浸っていた。

中一の終わりに三級生の先輩と初体験。渋谷での知り合ったアタルとビデオ会社の社長(ひとと数年間援助交際をした。会費は一回五万円。社長は食め、これまで四十人の男

性と性交渉を持ち、いろいろな病などの病気を患ってしまった。

「コンドームを付けさせるのが嫌い、病氣は嫌だがはれど、治ると思つてまゐるいいかな」と

生活が変わつたのは今の彼と付き合つてから。なつてから。いつも孤独

「だが、中絶した子供は二人とも、この彼との子供供、どうしても産みたいと言ひ張つたが、両親が大反対。彼も不安定な収入を理由に、中絶を望んだ。」

「愛媛は性差がゆがんで、二コトドームを
やんとする」二コト床破さんはいびける

女性健康相談室

中絶援交性感染症を悩める若者

●赤坂さんに性の悩み、心の悩みを話す女性たち
→東京都港区六本木で ⑧カウンセリングを終えて六本木の街にたたずむ久保さんと彼

「セリシテ知つたが、赤松さんに相談した。母親の状況を尋ねると、子供が降せぬ腹にいるが、膝間に居て、結局中絶を決心したのだ。」

「また彼に『おろし』と云われるのが怖ろしい。身おろしたくない。赤松さんのことは一生忘れられない。亡妻をかんたんに葬る事は赤松さんはずいともして介護ヘルパーの免許を取り、親や叔の面倒を看取る。」

「葬はさうさうい假名は六本木のキャバ

西郷は、まゆぎが幼少時にいふからいふばかりで、そのために、指の中に入れていた父親は、さねに生を穿つた怖れから、決して父と人ではな食事をしなかつた。

中三の時に家出。友達の家を結々とした。中年の男は食事をした付で、五手首をくねた。また、父に謝罪にお金を贈るのの、と聞いた。それが、感謝状をもちよつた。

高一で初体験。高二で中絶。これまでも三人くつての男性と性交渉をもちつた。

と何處も性感染症にかか
る。三ノ木はいいい
「も付けない。好きな相
手と自分から付ては
「裏切らないか」
「夢は持たない。た
へまな生活。誰かた
「いつか」が来る。と
に覆つて行つた。

× × ×

赤坂さんは三ノ木と相
談もめた。田口三土
性近の悩みが書かれ
る。九割は妊娠に関し
て。昨年、愛媛に診療所
助け牛代金等の10%
が人症、中絶、産後、
てた。

厚生労働省の定例調査

によると、昨年、女性の
 22万5千313人、男性は22
 万7千700人に達した。こ
 の二人間に十一年前の五
 七千人の差、性感染症全
 全般的に広がっている。
 赤松さんは、安易な性交
 渉をしないよう、また、
 ミニドームを必ず開閉
 するよう指導している。
 が、しかし、中には、
 「女性、体中穴に挿入さ
 れたい」といふ、
 少女たちの要求のな
 い。性感染症の二つは、
 性行為の多々、感染の
 体の抵抗力を減らす、
 ため、夫婦の間で、
 赤松さん自身も、
 少女たちの要求のな
 い。性感染症の二つは、
 性行為の多々、感染の
 体の抵抗力を減らす、
 ため、夫婦の間で、
 赤松さん自身も、

無縁からなされてゐる。學子術の修習が空間を大きくてゐる。劉の關係を取り戻すには、
修羅(Schla) 教派の組織をたつてにすることが必要である。でも、彼を生きている者をも多く、でも、方々にもあつてしまふ者もまたあつてゐる。

文・鶴岡夜櫻子・等
・神代推し紙面構成
後解註則

訂正

鶴岡夜櫻子・等
活用(の)語法は「Oro」の
の寺小座とあるものの
「Oro」寺小座の誤

東京がわかる
TOKYO

特有の病気や症状に配慮

患者側の「納得」が第一

「本人が納得する治療を」
と語る対馬ルリ子所長とっすのあるリビングのような「V・V」
の待合室＝東京都千代田区九段南で

下村さんは「ここは十代から百歳まで、女性を対象にした、いわばオーダーメイドの医療です」と語った。「女性のための生涯医療センター V・V」は、

患者一人ひとりの診療にたっぷり時間をかける。産婦人科、内科、乳腺(せん)科、精神科・心療内科、泌尿器科、皮膚科の九人の医師やスタッフもすべて女性だ。

冷たい雰囲気のある病院には足が向きにくい。そんな女性の心理に配慮し、室内は淡いピンクの色調で統一さ

問診や診察 時間たっぷり

「内科で診てもらっても『どこも悪くない』と言われてたという人がいますが、女性は病気がなくてもいろいろな症状が出ます。そんな人に来ていただきたいんです」と所長の対馬さん。女性の体の仕組みは男性とは大きく異なり、職場や家庭内で置かれている状況も違う。そんな女性特有のさまざまな原因に配慮した診断や、治療を行うのが「V・V」の狙いだ。

「三分間診療では、不安を緩和してあげることができません」(対馬さん)と、

「西洋医学は男性の体をモデルにし、女性に適用してきた。しかし、男女は生物学的な差だけではなく、社会的・文化的に置かれた状況も異なり、それによる精神的な悩みなどで体がおかしくなることも最近では分かっている」と下村さん。

米国のような「女性のためのクリニック」の必要を感じた下村さんは、女性の視点で医療に生かしたいと考えていた「性と健康を考える女性専門家の会」の対馬さんと会い、意気投合、開設に向けて話がどんどん拍子に進んだ。

女性のためのオーダーメイド医療

女性の一生を診ます。女性医師・スタッフによる総合クリニック「女性のための生涯医療センター V・V」(対馬ルリ子所長)が今月、東京都千代田区内にオープンした。「女性のためのクリニック」ばかりだが、このクリニックは各診療科の壁も取り除いて、思春期から老年期まで、一人ひとりの女性のための「オーダーメイドの医療」を目指すという。

(国保 泉江)

・メディシン」と呼ばれる新しい医療が急速に広まっているのを目にした。

米国では十代の思春期から八十代の老年期まで、女性を感じた下村さんは、女性の視点を医療に生かしたいと考えていた「性と健康を考える女性専門家の会」の対馬さんと会い、意気投合、開設に向けて話がどんどん拍子に進んだ。

対馬さんは「女性ホルモンは骨ばかりでなく、脳や消化器、皮膚などに影響していることも分かっています。臓器別の科を超えて、専門家同士が一人の人間を診たい」と考えていたという。

その思いは「V・V」に生かされた。普通は各科に分かれる窓口を一つにし、時間をかけて問診し、どの専門家が力になれるかを考え、一人の患者のために医師がチームを組んで治療する。女性のためのクリニックは増えたが、各科の壁を取り除いた総合的な取り組みは画期的だという。

ただし、「V・V」には入院施設はない。外来でできる処置や手術は行うが、入院が必要な手術などは、財団がネットワークを組んでいる医療施設と連携して対応する。

「本人が納得する治療をし、どんな手術をしてもうかかも責任を持ちます。手術後帰ってきたら経過を診ていきたい」と対馬さん。診療は予約制。実費のカウンセリング以外は保険診療で行われる。

下村さんは「ここは十代から百歳まで、女性を対象にした、いわばオーダーメイドの医療です」と語った。「女性のための生涯医療センター V・V」は、

電話03(5210)3439、2。



大沼 保昭
東京大学教授

北部同盟がカブールを制圧し、同時テロ事件をきっかけとする対テロの戦いは新たな局面に入った。アフガニスタンの再建問題を考える上でも、より根本的なテロリズムとの根絶にむかえる戦いを構想する上でも、事件の衝撃が引き起こした異様な高揚感から一歩退き、問題の根源をどう捉えるべき時だろう。

米国は事件の二か月後に自衛権を根拠にアフガン空爆を開始した。以前から自国民へのテロには自衛権を根拠に武力行使してきた米国にとって、当然の選択ではあったろう。だが、日本を含む国際社会から見た場合、それが果たし対応が、また



文明の違いを超え対テロ連合を

性は今よりも強まっている。安保理の決議は、仮に軍事行動が必要なら、その合法性に関する疑念を最小限にする。

それだけではない。中国や途上国を含む安保理が許容する対テロ活動は、米国の目的は「生ぬるい」ものに映るだろう。しかし、そうした生ぬるい行動は、アフガン市民の犠牲を減らし、

性的憎悪というテロの土壌を交える根本的方策である。

文脈の連合とは、国際社会が多数の文明圏からなることを認識し、そうした文明の併存を尊重した上で人類共通の脅威に対処する諸国家や市民、メディアの連合を指す。この連合の形成には、超大国米国が力の行使を自制し、自分たちとは違った目

う。今回の空爆と北部同盟の軍事行動は、一見この主張の正しさを裏付ける。しかし、仮にタリバンを打倒できてもそれはテロリズムの根絶を意味しない。そこを連合してはならない。

日本にとって、テロ対策特別措置法は、国連平和維持活動（PKO）の本体業務の凍結に象徴される無数の十年間のツケを払

口を根絶するとはできない。しかし、そうした施策の積み重ねがテロによる犠牲者を半減させることはできるだろう。より高度の低い憎悪の選択しか望めない国際社会で、それは追求するに値する目標である。

対テロ作戦で犠牲となる途上国民の犠牲を減らし、テロを生む途上国の怨念を解きほぐすことで先進国市民の安全を確保する。アフガニスタンの先達国という特質を生かしたこうした方策は、テロに対する文脈的連合の形成に必須のものである。日本はその具体化に知恵を傾け、その実現の過程で犠牲を惜むべきでない。そうした主体的な行動こそ、私たちが誇りとし得る行動であり、国際社会で評価される行動なのである。

にやめる長期にわたる対テロ作戦を強調するが、この主張は自衛権の問題にはギャップがある。

本来なら、米国は安保理の授權を得てイスラム諸国を含む広範な連合を組むべきだった。その必要

対テロ作戦というそれ自体正当な行動への反発を和らげる。

そして、そうした生ぬるい行動こそ、現在の国際社会がテロに対して一致して戦っていない最大の公約数なのである。宗教、文化等の文明の違いを超えた「文脈的」連合を創り出し、その形でテロに対峙する。これこそ絶望的な貧困で増幅された暴力のみにテロに勝つ方策だとい

で世界を見る人たちがいるという認識を自らに受け入れる姿勢が求められる。同時に、国連は加盟国の多数派をしめる途上国の国民に呼びかけ、単なる政府間の合意を超えた文脈的正統性をもつ対テロ連合の構築に積極

的役割を果たすべきである。武力政策論者は、断固たる行動のみがテロに勝つ方策だとい

うものだった。しかし、タリバン打倒後も必ず現れるだろう第二、第三のビン・ラーディンの発生を最小限にするには、文脈的正統性をもつ辛抱強い経済・人道・情報活動しかない。西アジアで手が汚れておらず、貧困国援助に実績をもつ日本には、それを担う力がある。

国連中心の文脈的連合も、テ

テロに必要なのは、日本はその具体化に知恵を傾け、その実現の過程で犠牲を惜むべきでない。そうした主体的な行動こそ、私たちが誇りとし得る行動であり、国際社会で評価される行動なのである。

軍事は国際法。戦争は「戦争と平和の法」なり。55歳。